

活動報告（8月レポート）

担当：静岡県西部農林事務所 農村整備課

表題：【ふじのくに美しく品格のある邑】和地ふるさと会が案山子（かかし）作り体験会を開催しました

日時：令和4年8月21日（日）

場所：静岡県浜松市



案山子作りの様子



案山子と水田

8月21日（日）、「ふじのくに美しく品格のある邑」に登録されている「和地ふるさと会」が白山神社（浜松市西区大山町）において、案山子作り体験会を開催しました。体験会には、近隣に住む11人の幼稚園児や小学生、その親が参加し、和地ふるさと会員の指導のもと、案山子を作りました。

「和地ふるさと会」では、交流人口を増やすために、耕作放棄地を復田し、田植え（もち米）や稲刈り等の子供を中心とした交流会を開催しています。本当の孫のように接してくれる当会の交流会は、口コミで広まっていき、継続的に参加している親子もいます。

今回は、古着やペットボトル、水田で採れた藁や竹を使って、自由にポーズを取れる案山子を9体作成しました。作成した案山子は、スズメからもち米を守るため、水田を囲んで設置されました。

当会は今後、10月9日（日）の午前9時から稲刈り、11月末に餅つき及び餅の提供を白山神社で開催します。

西部農林事務所は、温かみ溢れる当会の活動を今後も支援していきます。